

令和3年度

「教育委員会の点検・評価」報告書

(令和2年度事務事業対象)

令和3年9月

那須町教育委員会

はじめに

地方教育行政の組織及び運営に関する法律（以下「地教行法」という。）第26条により、教育委員会は、毎年、教育委員会の事務の管理・執行の状況について点検・評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとされています。同時に、点検・評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図ることとされています。

本報告書は、効果的な教育行政の推進に資するとともに、町民への説明責任を果たすため、「那須町教育振興基本計画（総合教育ビジョン）～夢・感動あふれる人づくりを目指して～」に基づき、令和2年度の教育委員会の主要事業、教育委員会の開催状況等について、点検評価委員から点検・評価をいただいた結果を総括的にまとめたものです。

教育委員会では、この点検・評価を次年度への計画等に活かし、夢・感動あふれる人づくりを目指して、一層効果的・効率的な事務の執行に取り組んでまいります。

本町の教育・文化・スポーツの充実・発展のため、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

令和3年9月

那須町教育委員会

## 目 次

那須町が目指す人づくり（ライフステージ別）	1
I 本町の「教育委員会の点検・評価」について	2
II 教育委員会の活動状況について	4
III 教育ビジョンに基づく点検評価対象事務事業	
学校教育課    9事業	11
生涯学習課    12事業	12
IV 令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書	

### ○学校教育課

	事業名	ページ
1	ICT 教育推進事業	13
2	非常勤講師等配置事業	14
3	教育相談体制整備事業	15
4	英会話力向上事業	16
5	スクールバス運行事業	17
6	給食費段階的無償化事業	18
7	自校給食推進事業	19
8	学力フォローアップ事業	20
9	英語体験研修事業	21

○生涯学習課

No.	事業名	ページ
1	生涯学習推進事業	22
2	婚活支援事業	23
3	町内公民館各種学級教室事業（報償費）	24
4	文化振興事業	25
5	歴史探訪館各種企画展事業	26
6	図書館管理運営事業	27
7	文化センター管理運営事業	28
8	文化センター自主事業	29
9	那須町体育協会補助	30
10	体育事業推進・各種大会開催事業	31
11	スポーツセンター等管理運営事業	32
12	那須町コミュニティ・スクール事業	33

## 【那須町が目指す人づくり（ライフステージ別）】

<p>◆ 那須町妊娠期教育ビジョン ◆</p> <p>安心して誕生できる、那須町の子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○お腹の子どもを温かく育み、誕生を喜びをもって迎える家庭</li> <li>○様々な家庭の親としての成長を見守り支えあう地域</li> <li>○安心して妊娠・出産ができるようしっかり支援する町</li> </ul>	<p>&lt;ステージ0&gt;</p>
<p>◆ 那須町乳幼児教育（家庭）ビジョン ◆</p> <p>家庭や地域の愛情に包まれる、那須町の子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○愛情を受けて自分を認めてもらえる子ども</li> <li>○安心した環境で生活できる子ども</li> <li>○身近なものに興味・関心をもつ子ども</li> </ul>	<p>&lt;ステージ1 - (1) &gt;</p>
<p>◆ 那須町幼児教育（幼稚園・保育園等）ビジョン ◆</p> <p>健やかに成長し、笑顔の絶えない、那須町の子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○夢や希望をもつ子ども</li> <li>○自分の考えをもつ子ども</li> <li>○願いや思いを、率直に言える子ども</li> </ul>	<p>&lt;ステージ1 - (2) &gt;</p>
<p>◆ 那須町学校教育ビジョン ◆</p> <p>豊かな関わり合いの中で、夢を持ち、未来を切り拓く、那須町の子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○多面的・多角的に考えを持てる子ども</li> <li>○自分の言動に、責任を持てる子ども</li> <li>○職業観や勤労観を持てる子ども</li> <li>○地域の一員として、地域に貢献できる子ども</li> </ul>	<p>&lt;ステージ2&gt;</p>
<p>◆ 那須町青少年教育ビジョン ◆</p> <p>生き生きと輝き、希望を実現する、那須町の青少年</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○自立した社会性のある青少年</li> <li>○社会の一員として、社会に貢献できる青少年</li> <li>○日本の伝統・文化を基盤として国際社会をたくましく生きる青少年</li> </ul>	<p>&lt;ステージ3&gt;</p>
<p>◆ 那須町生涯学習ビジョン ◆</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○夢に向かうための教育の推進と青少年の健全育成</li> <li>○生涯にわたる学習機会の提供とその充実</li> <li>○「町民一人1スポーツ」の推進</li> <li>○文化芸術活動の促進による創造性豊かな人づくり</li> </ul>	<p>&lt;生涯ステージ&gt;</p>

コミュニケーション

知 ——— 徳 ——— 体

# I 本町の「教育委員会の点検・評価」について

## 1 目的

教育委員会が立てた基本方針に沿って、具体的な教育行政が執行されているかについて、自らが点検・評価（以下「教育事務点検評価」という。）を行うことにより、効果的な教育行政を一層推進し、町民への説明責任を果たしていくことを目的とします。

## 2 教育事務点検評価の対象

町教育委員会では、教育基本法第17条第2項に基づき、平成29年度から5年間に取り組む町教育の方向性を広く町民に明確に示すとともに、教育行政を総合的・計画的に推進するため「那須町教育振興基本計画（総合教育ビジョン）～夢・感動あふれる人づくりを目指して～」（以下「教育ビジョン」という。）を策定し、教育行政施策を推進しています。

教育ビジョンでは、今後10年を通じて目指すべき教育の姿に向け、一人ひとりの人間が、誕生する前の妊娠期から成長していくライフステージに応じた6つのステージ【那須町が目指す人づくり（ライフステージ別）】に分け、各ステージの施策ごとに取り組む事業を掲げています。

教育事務点検評価は、教育ビジョンに掲げられた事業のうち、町長部局が所管する3ステージ（ステージ0：那須町妊娠期教育ビジョン、ステージ1-(1)：那須町乳幼児教育（家庭）ビジョン、ステージ1-(2)：那須町幼児教育（幼稚園・保育園等）ビジョン）を除く、町教育委員会所管の3ステージを対象としています。

具体的な対象事業は、町教育委員会が前年度に実施した事務の管理及び執行のうち、教育委員会において教育委員会事業の主要事業として承認を受けている事業の中から、主だった事業について点検評価を行いました。

（対象事業）

- ◆ステージ2：那須町学校教育ビジョン
- ◆ステージ3：那須町青少年教育ビジョン
- ◆生涯ステージ：那須町生涯学習ビジョン

## 3 教育事務点検評価結果の構成

○担当課

事務事業を所管する担当課及び係名を記載しています。

#### ○事業概要

教育委員会において教育委員会事業の主要事業として承認を受けている事業の中から、主だった事業について、令和2年度中の実施状況を記載しています。

#### ○成果及び課題

事務事業に対し、担当課による成果・課題と内部評価を記載しています。

A：達成されている B：概ね達成されている C：達成状況は低い（外部評価と共通）

#### ○点検評価委員からの主な意見

点検評価委員からいただいた主な意見と外部評価を記載しています。

#### ○今後の方向性

点検及び評価結果を踏まえ、担当課による今後の方向性を記載しています。

### 4 教育事務点検評価の方法

#### ①自己評価

町教育委員会所管の3ステージのうち、前年度に実施した事業の取り組み状況について自己評価を行い、成果や課題について明らかにしました。

#### ②点検評価委員会の開催（各担当係長による事業説明）

地教行法に基づき、教育に関し学識経験を有する方で構成する点検評価委員会を開催し、各担当係長から自己評価した事業の取り組み内容について説明を行いました。

#### ③点検評価委員会の開催（点検評価委員からの意見・提言）

各担当係長による事業説明を踏まえ、事業の取り組み状況や自己評価に対して、意見・提言をいただきました。

### 5 点検評価委員の設置

点検・評価の客観性の確保を図るため、教育に関し学識経験を有する方の知見を活用するため、町教育委員会が次の方々を委嘱しました。（任期は2年とし、再任を妨げません。）

氏名	役職	任期
関口 周治	元那須町立黒田原中学校長	令和3年7月1日～令和5年3月31日
渡邊 明彦	元那須町立田代友愛小学校長 社会教育主事	

### 6 議会への報告

令和3年9月に議会へ報告し、那須町のホームページで公表します。

## II 教育委員会の活動状況について

### 1 教育委員会制度

教育委員会は、都道府県及び市町村等に置かれる行政委員会であり、教育長と教育委員の構成による合議制の執行機関です。創造的で人間性豊かな人材を育成するため、生涯学習の推進はじめ、教育、文化、スポーツの振興など幅広い分野にわたる教育行政を一体的に推進していく上で、教育委員会制度は重要な役割を担っています。

(教育委員会制度の根拠法律：地方教育行政の組織及び運営に関する法律)

教育委員会制度の意義としては、①地方自治の尊重、②教育行政の政治的中立性と継続性・安定性の確保、③指導行政の重視、④教育行政と一般行政の調和、⑤国・都道府県・市町村の連携、⑥生涯学習など教育行政の一般的な推進、の6つがあります。

教育委員会は、教育委員会の代表者である教育長と4人の非常勤の教育委員をもって組織されており、町長が任命しています。

教育委員は、教育行政や学校運営が教育の専門家だけの判断に偏ることがないように、広く社会の常識や住民のニーズを施策に適切に反映させることができる、一般的な学識、経験が豊かであり、人格が高潔な方を適任者としています。

教育委員と教育長の合議により町の教育基本方針を決定し、教育行政の専門家として教育長が事務局を統括して執行する仕組みとなっています。

(「四訂版 教育委員会必携」引用)

### 2 那須町教育委員会について

令和3年8月1日現在

職名	氏名	委員任期
教育長	平久井好一	令和2年10月1日～令和5年9月30日
教育長職務代理者	大森源一郎	平成29年10月1日～令和3年9月30日
委員	鈴木尚哉	令和2年10月1日～令和6年9月30日
委員	菊地昭一	平成30年10月1日～令和4年9月30日
委員	菊地厚子	令和元年10月1日～令和5年9月30日

#### ○教育長

教育長は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育行政に関して識見を有する者のうちから、地方公共団体の長が、議会の同意を得て任命します。

教育長の任期は3年です。



### ○教育委員

教育委員は、当該地方公共団体の長の被選挙権を有する者で、人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し識見を有する者のうちから、地方公共団体の長が、議会の同意を得て任命します。

委員の任期は任命の日から起算して4年ですが、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間となります。また、委員は再任されることもできます。

地教行法に基づく教育委員会の発足時（昭和31年）の委員の任期が、1年委員1人、2年委員1人、3年委員1人、4年委員2人と定められ、これを後任者が引き継ぐことによつて、教育委員は毎年一部ずつ解任される仕組みとなっています。これは、委員の改任により急激に教育委員会の行政方針が変わることを避けるとともに、地方公共団体の長及び議会の議員の任期が4年であることとも関連して、委員の任命を通じて教育行政の安定性、中立性が脅かされることを防ぐためです。（「四訂版 教育委員会必携」引用）

## 3 教育委員会議等の運営及び開催状況等

那須町教育委員会は、原則として年6回の定例会を開催しています。また、緊急を要する場合などの必要に応じて臨時会も開催しています。

令和2年度の開催状況は、次のとおりです。

No	会議名	会議名	開催年月日	出席委員数
1	第1回教育委員会	定例会	令和2年4月22日	4人
2	教育委員会臨時会	臨時会	令和2年7月2日	4人
3	第2回教育委員会	定例会	令和2年7月27日	3人
4	第3回教育委員会	定例会	令和2年10月1日	4人
5	第4回教育委員会	定例会	令和2年11月20日	4人
6	第5回教育委員会	定例会	令和3年2月17日	3人
7	第6回教育委員会	定例会	令和3年3月18日	4人

## 4 教育委員会議の内容

教育委員会は原則公開になりますが、人事に関する議案を審議する場合等では、出席委員の3分の2以上の多数をもって、非公開の会議とする場合があります。

町民が教育委員会の会議の傍聴をしやすくするため、会議の開催日時や場所、協議及報告事項等に関し、告示しています。

○令和2年度教育委員会定例会及び臨時会の審議内容

会議名	議案番号	件名	
第1回教育委員会	議案第1号	令和2年度教育委員会事業について	
	報告事項1	各種許可・認定状況について	
	報告事項2	那須町教育委員会関係行事予定について	
	教育長報告		令和2年度町内小中学校長・教頭・教務主任一覧について
			令和2年度那須町教育委員会の具体的な努力点について
			ICT環境の充実を目指した取り組みについて
			新型コロナウイルス感染症対策に伴う学校の臨時休業に関すること
			新型コロナウイルス感染対策に伴う未指導授業の補充について
			新型コロナウイルス感染対策に伴う生涯学習所管施設の開館等の取扱いについて
			新型コロナウイルス感染対策に伴う各種行事等の中止、延期について
教育委員会臨時会	議案第1号	町立小学校の休業日の特例について	
	議案第2号	那須町立小中学校管理規則の一部改正について	
	報告事項1	新型コロナウイルス感染症対策に伴う教育関連事業費について	
	報告事項2	新型コロナウイルス感染症対策に関する対応について	
	教育長報告		新型コロナ関連第2次補正予算について
			子ども支援関係課組織再編意見交換会実施について
			県内各自治体の新型コロナウイルス感染症に対応した6月以降の取組みについて
			各種行事について（修学旅行、部活動等）
			社会教育委員の紹介について
			那須伊王野ジュニアカップの開催予定について
第2回教育委員会	議案第1号	令和3年度使用教科用図書の採択について	
	議案第2号	那須町障がい者活躍推進計画策定について	
	報告事項1	各種認可・認定状況について	
	教育長報告		新潟県糸魚川教育委員会視察実施の報告について
			町内小中学校の修学旅行について
			町内小中学生使用ICT機器決定について
		部活動における中学校3年生の引退試合等について	

		那須中央中学校ゴルフ部の活動について	
		那須伊王野ジュニアカップ大会について	
第3回教育委員会	報告事項1	令和2年第6回那須町議会定例会について	
	報告事項2	各種認可・認定状況について	
	議案第1号	那須町教育相談員の設置等に関する規則の一部改正について	
	議案第2号	那須町プログラミング教育推進スーパーバイザー設置規則の一部改正について	
	議案第3号	那須町スクールソーシャルワーカーの設置等に関する規則の一部改正について	
	議案第4号	那須町嘱託作業療法士の設置に関する規則の一部改正について	
	議案第5号	那須町社会教育指導員の設置等に関する規則の一部改正について	
	議案第6号	那須町スポーツ施設管理嘱託員設置要綱の一部改正について	
	教育長報告		再任にあたり今後実施していきたいこと
			小学生英語宿泊研修の実施について
			中学校区での引渡し訓練の実施について
			(仮称)プレゼンコンテストの実施について
			和い輪い学習フォーラムの実施について
			とちぎ国体、那須町開催日程等について
		町民ゴルフ大会の実施について	
第4回教育委員会	議案第1号	令和3年度那須町教育委員会主要事業について	
	議案第2号	那須町那須歴史探訪館館長の設置等に関する規則の一部改正について	
	報告事項1	各種許可・認定状況について	
	教育長報告		学力向上ロードマップ学校訪問について
			那須町のプログラミング教育についての提案について
			第3回那須町プレゼンフェスティバルの開催について
			次世代育成プロジェクト先進地視察研修について
			コミュニティ・スクール制度説明会について
	令和3年度那須町成人式の実施について		
	12月議会の一般質問について		

第5回教育委員会	議案第1号	令和3年度教育費予算(案)について	
	報告事項1	各種許可・認定状況について	
	報告事項2	令和3年度教育委員会等開催日程について	
	教育長報告		政策懇談会の実施について
			那須町プログラミング教育研修会の実施について
			第3回那須町プレゼンフェスティバルの開催について
			なすTeens Radio Projectの活動と放送について
			令和2年度那須町成人式の新型コロナ感染拡大防止のための中止について
			新型コロナ感染拡大のための町内公共施設の開放状況について
		東京オリンピック聖火リレーの実施について	
		3月議会の一般質問について	
第6回教育委員会	議案第1号	令和3年度教職員人事異動について	
	議案第2号	町立小学校の休業日の特例について	
	議案第3号	行政手続きにおける押印見直しに伴う関係規則、規程及び要綱の一部改正について	
	議案第4号	那須町立那須、芦野、伊王野及び高原公民館運営規則の一部改正について	
	議案第5号	那須塩原市・那須町採択地区協議会委員の指名について	
	報告事項1	各種認可・認定状況について	
	報告事項2	那須町教育大綱の策定について	
	教育長報告		教職員人事異動内々示・内示について
			「みんなのコード」と連携調印式実施について
			教育相談室の在り方について
			幸福の科学学園高等学校卒業式への参加について
		年度末年度初めの各種行事の実施について	
		国体ポスターコンクール審査、表彰式実施について	
		社会教育委員から町長へ「二十歳のつどい」の提案について	

## 5 総合教育会議について

地教行法第1条の3の規定に基づき、地方公共団体の長は、その地域の実情に応じ、当該地方公共団体の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱（以下「大綱」という。）を定めなければなりません。

大綱の策定に関する協議及び教育条件の整備等重点的に講ずべき施策、児童生徒等の生命・身体の保護等緊急の場合に講ずべき措置について、地方公共団体の長は、地方公共団体の長と教育委員会により構成する総合教育会議を設け、協議・調整を行うことになっています。

### ○令和2年度総合教育会議の開催状況

実施年月日	協議内容
令和2年7月2日	<p>(出席者)</p> <p>町長部局：町長、総務課長、企画財政課長</p> <p>教育委員会：教育長、教育委員4名、学校教育課長、生涯学習課長、学校教育課課長補佐、係長、指導主事</p> <p>(場 所) 那須町役場正庁</p> <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT教育環境の整備について</li> <li>・那須町教育大綱の策定について</li> </ul>
令和3年2月17日	<p>(出席者)</p> <p>町長部局：町長、総務課長、企画財政課長</p> <p>教育委員会：教育長、教育委員3名、学校教育課長、生涯学習課長、学校教育課課長補佐</p> <p>(場 所) 那須町役場特別会議室</p> <p>(協議事項)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・那須町教育大綱の策定について</li> </ul>

## 6 教育委員会の議論の活発化のために

教育委員は、地域の様々な行政課題に迅速かつ的確に対応し、定例会や臨時会、総合教育会議において活発な議論を行い適切な判断ができるよう、教育行政の課題について理解を深めるための施策への勉強会や研修会への参加、学校訪問などを実施しています。

○令和2年度教育委員活動状況

No.	期 日	場 所	内 容	備 考
1	4月29日	那須町 運動公園	那須町・会津美里町中学生交流事業 (野球)	感染拡大防止 のため中止
2	5月28日	群馬県 太田市	関東甲信越静市町村教育委員会連合 会総会及び研修会	感染拡大防止 のため中止
3	6月15日	那須高原小	計画訪問	感染拡大防止 のため中止
4	6月30日	黒田原小	計画訪問	感染拡大防止 のため中止
5	9月11日	那須町 文化センター	和い輪い学習フォーラム	オンライン 開催
6	11月5日	栃木県庁 研修館ほか	栃木県市町村教育委員会連合会 研修会・情報交換会	教育長・教育 長職務代理者 出席
7	11月14日	那須町 文化センター	那須町・会津美里町中学生交流事業 (音楽)	感染拡大防止 のため中止
8	2月6日	那須町 文化センター	那須町プレゼンフェスティバル	オンライン 配信

### Ⅲ 教育ビジョンに基づく点検評価対象事務事業

#### 【学校教育課】

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業概要
1	ICT教育推進事業	158,507	児童生徒1人に1台タブレット端末を整備するとともに、ICT支援員の派遣、校内ネットワーク保守管理等を行う。プログラミング教育推進スーパーバイザーを引き続き雇用し、小学校で本格実施されるプログラミング教育を推進する。人工知能型学習ソフト等の導入により、ICT教育環境の整備と教員の負担軽減を図る。(継続拡充)
2	非常勤講師等配置事業 (会計年度任用職員費)	109,842	学習生活支援、授業支援、英語活動、通級支援、理科支援、図書支援等の学習指導助手を各小中学校に配置する。(継続)
3	教育相談体制整備事業	17,837	スクールソーシャルワーカー(SSW)、作業療法士(OT)を1名ずつ雇用し、児童生徒と保護者の相談業務、学習生活面の改善指導・助言を行う。教育相談員4名との連携により、不登校未然防止及び家庭支援の機能をより強化する。(継続拡充)
4	英会話力向上事業	2,893	「聞く・話す」能力に重点を置いた英語教育を進めるため、中学校全生徒を対象に、1レッスン25分、2～3名を1グループとしたグループレッスンを年間8回実施する。(継続)
5	スクールバス運行事業	177,250	小中学校の適正配置に合わせスクールバス(小学校14台、中学校10台、予備車2台、合計26台)を運行し、保護者の負担を軽減する。また車両更新を計画的に行い、児童生徒の通学の安全を確保する。(継続拡充)
6	給食費段階的無償化事業	5,154	学校給食の無償化に向けて段階的に食材費用(米代)を町が負担する。(継続)
7	自校給食推進事業	120,780	小学校6校、中学校2校の給食調理業務を民間委託し、各校において給食を調理する自校給食を推進する。(継続)
8	学力フォローアップ事業	287	全中学生を対象に長期休業中を利用し、学力向上を目的とする勉強会を実施する。(継続) 【コロナウイルス感染防止のため中学校での実施は中止】
9	英語体験研修事業	431	小学校における英語教育の充実を図るため、福島県天栄村にあるプリティッシュヒルズで体験活動を実施し、児童の興味を高める。(継続)

### III 教育ビジョンに基づく点検評価対象事務事業

#### 【生涯学習課】

(単位：千円)

No.	事業名	事業費	事業概要
1	生涯学習推進事業	2,272	多様化した学習ニーズに応えるため、生涯学習の推進及び学習環境の充実を図る。 ・各種生涯学習講座 ・成人式 など
2	婚活支援事業	155	・地域結婚サポーター謝礼 ・結婚活動・出会い応援事業 ・とちぎ結婚支援センター負担金 ・とちぎ結婚支援センター登録料補助
3	町内公民館各種学級教室事業（報償費）	868	町立4公民館（那須、芦野、伊王野、高原）において、各種の学級・教室等を開催し、町民の生涯学習を推進する。 ・移動教室 ・文化祭 など
4	文化振興事業	1,590	那須町文化協会及び柳まつり全国俳句大会等の運営費補助、那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会への参画、小中学校対象移動音楽鑑賞教室の開催、文化振興奨励費の交付 など
5	歴史探訪館各種企画展事業	676	歴史探訪館において様々な企画展を開催し、那須町の歴史や文化を伝える。
6	図書館管理運営事業	45,206	町立図書館運営管理委託（指定管理経費）
7	文化センター管理運営事業	57,753	文化センターの管理運営経費
8	文化センター自主事業	0	町民特に児童生徒の芸術文化を促進するため、身近な公共ホールで質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供する。
9	那須町体育協会補助	1,240	各種競技団体の育成
10	体育事業推進・各種大会開催事業	813	・町駅伝大会 ・県民スポーツ大会 ・那須地区スポーツ交流大会 ・町レクリエーション大会 など
11	スポーツセンター等管理運営事業	27,345	スポーツセンター等の管理運営経費
12	那須町コミュニティ・スクール事業	4,400	社会教育法の一部改正により（平成29年4月1日）、学校運営協議会の設置が努力義務化された。那須町では、那須町版コミュニティ・スクール(学校支援協議会)の体制をベースに「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」に取り組むため、地域住民等が学校運営全般に参画する仕組みとして全小中学校に学校運営協議会を設置する。



令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調査

事業名	ICT教育推進事業																			
担当課	学校教育課学校教育係																			
制度区分	<input checked="" type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他															
事業概要	目的	児童生徒1人に1台タブレット端末を整備するとともに、ICT支援員の派遣、校内ネットワーク保守管理等を行う。プログラミング教育推進スーパーバイザーを引き続き雇用し、小学校で本格実施されるプログラミング教育を推進する。人工知能型学習ソフト等の導入により、ICT教育環境の整備と教員の負担軽減を図る。（継続拡充）																		
	取組実績	国の補助事業を活用し、iPadを購入し全児童生徒分を配備するとともに全小中学校にWi-Fi環境を整備した。また、プログラミング教育推進スーパーバイザーの他にGIGAスクールサポーターを雇用し、ICT支援員と連携しながら学校の支援を行った。その他、オンライン学習ソフトの導入、iPad専用カバー、Webカメラ等を購入した。																		
	経過年度事業実績	<table border="1"> <tr> <td>H30</td> <td colspan="4">iPad導入90台、校務用PC新規導入350台 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td colspan="4">iPad導入410台 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td colspan="4">iPad導入991台、Macbook1台導入 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等</td> </tr> </table>				H30	iPad導入90台、校務用PC新規導入350台 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等				R1	iPad導入410台 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等				R2	iPad導入991台、Macbook1台導入 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等			
	H30	iPad導入90台、校務用PC新規導入350台 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等																		
R1	iPad導入410台 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等																			
R2	iPad導入991台、Macbook1台導入 LTE通信料、電子黒板リース料、情報教育用PCリース料等																			
	事業費 (単位：千円)		H30	R1	R2															
		決算額	32,936	38,976	158,507															
成果及び課題	成果	国のGIGAスクール構想の実現に向けて、ICT機器を活用した個別最適化された学習環境を整備することができた。ICTの専門知識を有する人材を雇用し、教職員のICT活用能力の向上のための授業支援やサポート体制を強化することができた。			内部評価															
	課題	端末更新や導入するソフトウェアについて計画的に検討していく必要がある。また、日々進化するICT技術に対応し効果的に活用していくためには専門知識を有する人材が欠かせないことから、教育現場を熟知し、ICTの知見を有する人材を確保する必要がある。			A															
点検評価委員からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末の導入は進んだが、タブレット端末を取り入れた授業構成の組み方など、タブレットを教育に効率的に活かせるよう、専門的知識を持つGIGAスクールサポーターやICT支援員による教職員に対する支援体制を継続すること。</li> <li>・タブレット端末を活用した授業構成には電子黒板やデジタル教科書の導入は有効であると考えられるため、全クラスへの導入を進めて欲しい。（令和3年度に、各学校の要望を考慮し予算の範囲内で導入予定）</li> </ul>				外部評価															
					A															
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止																			

評価 A:達成されている      B:概ね達成されている      C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	非常勤講師等配置事業（会計年度任用職員費）				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input type="checkbox"/> 町単独		<input checked="" type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	学習生活支援、授業支援、英語活動、通級支援、理科支援、図書支援等の学習指導助手を各小中学校に配置する。（継続）			
	取組実績	教育活動指導助手25名、授業支援2名、英語活動（ALT）5名、言語通級指導2名、理科支援2名、図書支援2名、計38名を雇用し、配慮が必要な児童生徒の学習生活支援等を行った。			
	経過年度事業実績	H30 38名 教育活動指導助手26名、ALT6名 R1 38名 教育活動指導助手25名（▲1） ALT5名（▲1）、図書支援員2名（+2） R2 38名			
		事業費 （単位：千円）	決算額	H30 85,022	R1 83,444
成果及び課題	成果	指導助手等の配置により、きめ細やかな学習環境を整えることができた。また、理科支援や図書支援など、専門知識を有する人材が各学校を巡回することで、教職員の負担軽減を図ることができた。			内部評価
	課題	各学校の状況を把握し、限られた予算の中で、必要な人材を必要な学級に適切に配置していく必要がある。令和2年度から会計年度任用職員制度の導入により期末手当が支給されることとなり待遇改善が図られているが、予算額は増大しており、国の制度等を活用し財源確保に努める必要がある。			A
点検評価委員からの主な意見	・支援を必要とする児童生徒が増加傾向にあり、担当教諭の負担増大になる傾向があるため、指導助手の適正配置について検討すること。 ・教職員向けの研修等を継続的に実施し、人材育成を図ること。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調査

事業名	教育相談体制整備事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input type="checkbox"/> 町単独		<input checked="" type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	スクールソーシャルワーカー(SSW)、作業療法士(OT)を1名ずつ雇用し、児童生徒と保護者の相談業務、学習生活面の改善指導・助言を行う。教育相談員4名との連携により、不登校未然防止及び家庭支援の機能をより強化する。(継続拡充)			
	取組実績	教育相談室に教育相談員2名が常駐し、学校不適応傾向にある児童生徒、保護者及び学校へ適切な支援を行い、児童生徒の健やかな学びの場づくりに貢献した。また、中学校相談員2名、作業療法士1名、スクールソーシャルワーカー1名を雇用了。			
	経過年度事業実績	H30 教育相談員2名、小学校相談員2名、中学校相談員2名 R1 教育相談員2名、小学校相談員0名(▲2)、中学校相談員2名 作業療法士1名(+1) スクールソーシャルワーカー1名(+1) R2 教育相談員2名、中学校相談員2名、作業療法士1名 スクールソーシャルワーカー1名			
		事業費 (単位：千円)	決算額	H30 9,415	R1 14,641
成果及び課題	成果	令和2年度は11名が通室し、原籍校への復帰を目指した。教育相談員、作業療法士、スクールソーシャルワーカーが他機関と連携し、配慮が必要な児童生徒の支援に向けて教育相談体制を強化することができた。			内部評価
	課題	作業療法士やスクールソーシャルワーカーは専門的知識と豊富な経験が必要であり、本町の実情を熟知した人材確保が欠かせない。人材育成も同時にしていく必要がある。			A
点検評価委員からの主な意見	・本町に限らず全国的に不登校児童生徒が増加している状況を鑑みて、スクールソーシャルワーカー、作業療法士、教育相談員が連携した教育相談体制の強化が必要である。今後、更に相談体制を充実させること。 ・顔の見える相談体制の確保に向けて検討すること。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	英会話力向上事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	「聞く・話す」能力に重点を置いた英語教育を進めるため、中学校全生徒を対象に、1レッスン25分、2～3名を1グループとしたグループレッスンを年間8回実施する。（継続）			
	取組実績	中学校において1グループ年8回のレッスン、英検I B Aの受検を年2回実施した。			
	経過年度 事業実績	H30 レッスン年8回、英検I B A年2回 R1 レッスン年8回、英検I B A年2回 R2 レッスン年8回、英検I B A年2回			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
	決算額	3,113	3,079	2,893	
成果及び課題	成果	ネイティブ英語に触れる機会を持ち、英会話力を向上させることができた。			内部評価
	課題	学校行事との調整が必要であり、調整がつかない場合はキャンセルとなり8回実施できなかったクラスがあった。事前に事業者と学校の綿密なスケジュール調整が必要である。			A
点検評価委員 からの主な意見	・英語力の上達にはリスニングは欠かせないものであり、慣れることが大切である。ネイティブ英語に触れる機会を多く持てるよう学校行事との調整を行い回数を確保する必要がある。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	スクールバス運行事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	小中学校の適正配置に合わせスクールバス（小学校14台、中学校10台、予備車2台、合計26台）を運行し、保護者の負担を軽減する。また車両更新を計画的に行い、児童生徒の通学の安全を確保する。（継続拡充）			
	取組実績	東陽小6台、学びの森小2台、田代友愛小2台、那須高原小2台、黒田原小2台、那須中4台、那須中央中6台、予備車2台、計26台の運行管理を行った。			
	経過年度 事業実績	H30 小学校12台、中学校9台、予備車1台 R1 小学校14台（+2）、中学校9台、予備車1台 R2 小学校14台、中学校10台（+1）、予備車2台（+1）			
		事業費 （単位：千円）		H30	R1
	決算額	137,264	172,788	177,250	
成果及び課題	成果	児童331名、生徒213名が利用し、児童生徒の安全の確保を図ることができた。			内部評価
	課題	車両の老朽化により修繕費用が増大しており、計画的な車両の入替えが必要である。運行委託料も多額な費用となっているため、運行経路の見直し等について、地域住民の理解を図りながら進める必要がある。			A
点検評価委員 からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校事業でのスクールバス利用については、突発的な事業にも利用できるなど柔軟に対応できる幅を持たせた予算確保を検討すること。そのためには、送迎車両をバスから乗用車への切替や利用者が減少する土日の運行数などを検討し、多額な委託料の削減を図ること。</li> <li>・運行経路の見直しについては、学校統廃合との関連もあることから慎重に検討すること。</li> </ul>				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 修正継続	<input type="checkbox"/> 規模縮小	
	<input type="checkbox"/> 代替事業の検討	<input type="checkbox"/> 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 外部委託	<input type="checkbox"/> 廃止	

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	給食費段階的無償化事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	学校給食の無償化に向けて段階的に食材費用（米代）を町が負担する。 （継続）			
	取組実績	町内産精米1,573袋/10kg分の費用を負担した。			
	経過年度 事業実績	R1 小学校875袋、中学校661袋 R2 小学校875袋、中学校698袋			
		事業費 （単位：千円）		H30	R1
		決算額	0	5,036	5,154
成果及び課題	成果	学校給食費無償化スタートアップ事業として米代を町が負担し、保護者の負担軽減を図ることができた。町内産の米を購入することで、地産地消を推進することができた。			内部評価
	課題	完全無償化に向けては約8,000万円の費用がかかることから、財源確保が困難な状況である。令和3年度からは方針を変更し、総額1,000万円を各学校の給食会計に負担金として支払っている。今後の継続の方向性について検討する必要がある。			A
点検評価委員 からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教職員の負担を軽減するためにも、給食の公会計化を推進すること。（令和4年度からの開始に向け、現在準備を進めている。）</li> <li>・米代を町が負担することで、保護者の負担軽減が図られているため、継続して欲しい。</li> </ul>				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	自校給食推進事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	小学校6校、中学校2校の給食調理業務を民間委託し、各校において給食を調理する自校給食を推進する。（継続）			
	取組実績	調理員32名を配置し、給食の調理業務を実施した。栄養教諭等未配置校に栄養士を巡回させ、献立編成、栄養価計算、衛生管理等を行った。			
	経過年度 事業実績	H30 小学校 調理員22名/7校、中学校 調理員11名/2校 栄養士配置 6校 R1 小学校 調理員21名(▲1)/6校(▲1)、 中学校 調理員11名/2校、栄養士配置 6校 R2 小学校 調理員21名/6校、中学校調理員11名/2校 栄養士配置 5校			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
	決算額	86,647	95,875	120,780	
成果及び課題	成果	各学校に調理員を配置することで自校給食を継続し、児童生徒に温かくおいしい給食を提供することができた。自校給食ならではの各学校の趣向を凝らした給食提供を実施することができた。			内部評価
	課題	給食施設の老朽化が進んでおり、自校給食を継続していくためには計画的に施設の大規模改修等を進める必要がある。児童生徒数の減少に合わせ、センター化等についても検討していく必要がある。			A
点検評価委員 からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町外の学校から戻ってくると、那須町の学校給食のおいしさを改めて実感する。給食は子どもたちの活力にもつながるため、那須町の強みとして継続して欲しい。</li> <li>・費用面を考慮すると、校舎の老朽化や児童生徒数の減少などから、センター給食についても検討する必要があると思う。那須町の魅力でもある自校給食の美味しさを確保しつつ検討して欲しい。</li> </ul>			外部評価	
				A	
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	学力フォローアップ事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	全中学生を対象に長期休業中を利用し、学力向上を目的とする勉強会を実施する。（継続） 【コロナウイルス感染防止のため中学校での実施は中止】			
	取組実績	代替事業として、教育相談室通室生を対象に週2日、講師が訪問し児童生徒の理解度に合わせた勉強会を実施した。			
	経過年度事業実績	H30 中学校での参加者延べ338名（夏・冬・春） R1 中学校での参加者延べ183名（夏・冬） R2 教育相談室での参加者延べ57名			
		事業費 （単位：千円）		H30	R1
		決算額	1,007	867	287
成果及び課題	成果	長期休業を利用し、主に受験対策の特別補習講座を開催することで、生徒の学力定着を図ることができた。			内部評価
	課題	個別最適化された学習を効率的に進めるための工夫が必要であり、従来のドリル冊子をこなすだけではなく、タブレット端末を活用したAI型学習方法について検証していく必要がある。			A
点検評価委員からの主な意見	・長期休業中に開催される学力フォローアップ事業は、生徒の学力定着を図るために良い事業であるため、今後も継続して実施して欲しい。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い



令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	英語体験研修事業				
担当課	学校教育課学校教育係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	小学校における英語教育の充実を図るため、福島県天栄村にあるブリティッシュヒルズで体験活動を実施し、児童の興味を高める。（継続）			
	取組実績	ALTとの事前研修を実施し国際文化について学んだ後、小学生21名が宿泊体験に参加した。			
	経過年度 事業実績	H30 参加児童20名 R1 参加児童20名 R2 参加児童21名			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
	決算額	460	456	431	
成果及び課題	成果	事前研修、宿泊体験、事後研修を通して児童が国際文化に対する興味関心をより高めることができた。秋季休業を利用し、送迎も町バスを利用することにより費用を抑え、保護者の負担軽減を図ることができた。			内部評価
	課題	本研修で完結するのではなく、国際文化に対する理解を更に深められるような工夫を各学校やALTと連携し実施していく必要がある。			A
点検評価委員 からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の成果として、英語や外国に対する興味が深まることや体験を通して学ぶ意欲を高め、将来の職業人としての自分の進路を決めていくキャリア教育にもつながっている。</li> <li>・今後のグローバル化に対応するためには必要な事業である。</li> </ul>				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	生涯学習推進事業				
担当課	生涯学習課生涯学習係				
制度区分	<input checked="" type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	多様化した学習ニーズに応えるため、生涯学習の推進及び学習環境の充実を図る。 ・各種生涯学習講座 ・成人式 など			
	取組実績	・CAREプログラム講座の開催 参加者 9名 ・和い輪いフォーラム 参加者 136名 ・（感染症拡大防止のため、成人式は中止）成人式（記念品190名、通知発送等）及び中止に伴うレンタル衣装キャンセル料助成 ・那須町校歌フェスティバルCDプレス業務 ・社会教育員会の開催（感染症拡大防止のため、生涯学習推進協議会、公民館運営審議会、公民館連絡協議会は中止。）			
	経過年度事業実績	○和い輪いフォーラム R1 81名 H30 230名 ○成人式 R1 180名出席 H30 178名出席 ○人権教育指導者講座（県委託事業） R1のみ 参加者 81名			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
		決算額	2,416	2,602	2,272
成果及び課題	成果	学習機会は講座等で、学習内容は各会議等で協議し、多様化するニーズに応じている。			内部評価
	課題	感染症拡大防止の対策を行いながら事業を実施するため、実施内容の偏り、入場制限や時間制限が必要となってしまう。			A
点検評価委員からの主な意見	・人生100年時代には、人が生涯にわたり学び、学習の活動を続けていく生涯学習は必要な事業である。 ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業実施が困難な状況ではあるが、今後も継続して実施して欲しい。 ・事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業を中止せざるを得ない状況となったため、目的に対する達成状況は低い。しかしながら、事業中止に伴う通知発送やレンタル衣装キャンセル料助成など、参加者に配慮した対応が適切にされていることから、概ね達成されていると評価する。				外部評価
					B
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 修正継続	<input type="checkbox"/> 規模縮小	
	<input type="checkbox"/> 代替事業の検討	<input type="checkbox"/> 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 外部委託	<input type="checkbox"/> 廃止	

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	婚活支援事業				
担当課	生涯学習課生涯学習係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域結婚サポーター謝礼</li> <li>・結婚活動・出会い応援事業</li> <li>・とちぎ結婚支援センター負担金</li> <li>・とちぎ結婚支援センター登録料補助</li> </ul>			
	取組実績	地域結婚サポーター謝礼 7名 とちぎ未来クラブ負担金 とちぎ結婚支援センター会員登録助成金 6名			
	経過年度事業実績	とちぎ結婚支援センター会員登録助成金 R1 1名、H30 4名			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
		決算額	150	105	155
成果及び課題	成果	とちぎ結婚支援センターの会員登録は増加している。			内部評価
	課題	広域的な出会い応援事業を検討していたが、感染症拡大防止のため実施できていない。			A
点検評価委員からの主な意見	・少子高齢化と密接な関係にある婚活支援については、今後も継続して実施して欲しい。 ・事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業を中止せざるを得ない状況となったため、目的に対する達成状況は低い。しかしながら、事業中止に伴う通知発送やレンタル衣装キャンセル料助成など、参加者に配慮した対応が適切にされていることから、概ね達成されていると評価する。				外部評価
					B
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	町内公民館各種学級教室事業（報償費）							
担当課	生涯学習課（那須公民館係・芦野公民館係・伊王野公民館係・高原公民館係）							
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他			
事業概要	目的	町立4公民館（那須、芦野、伊王野、高原）において、社会教育法に規定される目的を達成するため、地域の学習拠点として、地域住民の学習ニーズに対応した各種学級・教室や文化・体育事業等を実施し、住民の生涯学習を推進する。 社会教育法…第20条 公民館は、市町村その他一定区域内の住民のために、实际生活に即する教育、学術及び文化に関する各種の事業を行い、もって住民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする。						
	取組実績	各種学級・教室…（那須）ふれあい学級「なかよし」、親子でトライ！（芦野）平成学園、なでしこ学級（伊王野）ピラティス教室、リメイク教室（高原）りんどう学級、女性学級（4公民館共催）那須の子ども塾 ほか 文化・体育事業等…（那須）ディスコン体験会（芦野）ゴルフ大会、芦野作品展（伊王野）高齢者スポーツ大会（高原）シニアグラウンドゴルフ大会、高原公民館作品展・企画展 ほか 令和2年度はコロナ禍で事業縮小したが、公民館チャンネルなどの新しい取組みも行ってきている。						
	経過年度 事業実績	各種学級・教室数		4公民館 計				
		(H30)	(R1)	(R2)	(H30)	(R1)	(R2)	
	那須	14	17	12	55	54	43	
	芦野	12	9	11	令和2年度の各種学級・教室数は、前年比20%減。（感染症対策により一部学級・教室を中止したため。）			
	伊王野	12	10	8				
	高原	17	18	12				
	事業費 (単位：千円)	決算額		H30	R1	R2		
				4,151	4,037	868		
成果及び課題	成果	各種学級・教室参加者数(延べ)		4公民館 計			内部評価	
		(H30)	(R1)	(R2)	(H30)	(R1)		(R2)
		那須	624	837	393	2,814	3,078	1,693
		芦野	278	469	609	令和2年度の参加者数は、前年比45%減。 (感染症対策による一部学級・教室の中止及び施設の利用人数の制限等により、募集定員数を減としたため。)		
		伊王野	783	682	188			
		高原	1,129	1,090	503			
	課題	参加者の固定化、高齢化が進んでいるため、現在の活動を維持しつつ、若年層や働き世代を引き付ける新たなジャンルの開拓及び積極的に来館を促す取組みが必要である。					A	
点検評価委員からの主な意見	・自治公民館行事に対して地域住民の参加者も減少しており、地域や町の盛り上がりが無くなってきていると感じている。災害時には横の連携、地域のつながりが重要になってくることから、現状に不安を感じている。 ・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業実施が困難な状況ではあるが、地域や町が盛り上がるような工夫をして、今後も継続して実施して欲しい。 ・事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業を縮小せざるを得ない状況となったため、目的に対する達成状況は低い。しかしながら、公民館チャンネルなどの新しい取組みを実施するなど、感染拡大防止をしながらも町民の学習機会の提供に努めていることから、達成されていると評価する。					外部評価		
						A		
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 修正継続	<input type="checkbox"/> 規模縮小				
	<input type="checkbox"/> 代替事業の検討	<input type="checkbox"/> 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 外部委託	<input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	文化振興事業			
担当課	生涯学習課文化振興係			
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独	
事業概要	目的	那須町文化協会及び柳まつり全国俳句大会等の運営費補助、那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会へ参画、小中学校対象移動音楽鑑賞教室の開催、文化振興奨励費の交付。		
	取組実績	那須町文化協会支援(会員数967人 補助金交付額490,000円) 柳まつり全国俳句大会支援(自由題の部投句数722句補助金交付額270,000円) 那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会(負担金127,000円、貸付金1,411,000円※貸付金は年度内に同額返還) 魅力創出事業(おみやげ品開発等)、体感拠点整備事業(大礼服復元)、普及啓発事業(フォトコンテスト等) (新型コロナウイルス感染症対策により移動音楽鑑賞教室中止)		
	経過年度事業実績	那須町文化協会支援(会員数H30 1,072人 R1 988人) 柳まつり全国俳句大会支援(自由題の部 H30 640句 R1 754句) 那須野が原開拓日本遺産活用推進協議会(H30 貸付金6,823,000円、情報発信事業(映像作成業務)、公開活用整備事業(デジタル体験ゾーン構築、設置)等 R1 貸付金3,159,000円、人材育成事業(ガイド養成講座)、普及啓発事業(小説公募)、公開活用整備事業(看板設置)等) 移動音楽鑑賞教室(H30 中学校対象「SWING(JAZZ) R1 小学校対象「ホラってなあに?」)		
	事業費 (単位:千円)		H30	R1
	決算額	9,096	2,324	1,590
成果及び課題	成果	幅広く文化について多面的に支援を行うことができている。		内部評価
	課題	補助金について、公益上の必要性や広く便益が還元されていないものや、他の事業との統合が検討できるもの、自主自立に向けた取り組みがなされていない事業に継続して交付されているものがある。		A
点検評価委員からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民にとって文化に触れることは、視野を広げることや生活に潤いを与える良い機会となり、人生100年時代には大切な事業である。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業実施が困難な状況ではあるが、今後も継続して実施して欲しい。</li> </ul>			外部評価
				A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 修正継続	<input type="checkbox"/> 規模縮小
	<input type="checkbox"/> 代替事業の検討	<input type="checkbox"/> 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 外部委託	<input type="checkbox"/> 廃止

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	歴史探訪館各種企画展事業				
担当課	生涯学習課文化振興係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助(国・県)		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	歴史探訪館において様々な企画展を開催し、那須町の歴史や文化を伝える。			
	取組実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画展「自然の宝庫！那須」</li> <li>テーマ展「街道から鉄道へ～道の昔話～」</li> <li>開館20周年特別展「芦野氏-那須七騎から交代寄合へ-」</li> <li>企画展「新収蔵品展2019-2020」(前期・後期)</li> <li>ミニ展示「那須のコロナな世相」</li> </ul>			
	経過年度事業実績	令和元年度 ・テーマ展「芭蕉と那須町-おくのほそ道330年」1,277名 ・特別展「郷愁 懐かしの我が母校」-那須町小中学校の移りかわり-964名 ・特別展「能の世界-殺生石にまつわる物語-」539名 ・テーマ展「懐かしの昭和展-古い道具と昔のくらし-」474名 ・企画展「江戸・芦野-芦野宿の高札-」370名			
	事業費 (単位：千円)		H30	R1	R2
	決算額	195	481	676	
成果及び課題	成果	「自然の宝庫！那須」313名 「街道から鉄道へ～道の昔話～」733名 「芦野氏-那須七騎から交代寄合へ-」1,122名 「新収蔵品展2019-2020」(前期・後期)539名			内部評価
	課題	新型コロナウイルス感染症対策による臨時休館や、来館者の減少により企画展来場者は個人・団体ともに例年より減少した。 より魅力ある展示企画を実施し来館者を増加させたいが、予算査定で企画展開催費用が削減されている。			A
点検評価委員からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>開館から20年が経過しており、修繕等の維持管理費が増加しているが、歴史探訪館は先人から受け継いだ町の歴史を理解し、次世代に継承するために必要な施設である。</li> <li>定期的開催される企画展は、町の歴史を知るために魅力的な事業であるため、今後も継続して欲しい。</li> <li>以前と比べて、下野新聞の掲載も多くなり、魅力ある企画展が開催されている。</li> </ul>				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	図書館管理運営事業				
担当課	生涯学習課生涯学習係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input type="checkbox"/> 町単独		<input checked="" type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	町立図書館運営管理委託（指定管理経費）			
	取組実績	（感染症拡大防止のため、閉館日が多かった。） 入館者数 34,755名（前年比 21,912名減） 貸出冊数 83,187冊（前年比 12,953冊減） 貸出人数 13,390名（前年比 2,769名減）			
	経過年度 事業実績	入館者数 R1 56,667名 H30 61,226名 貸出冊数 R1 96,140冊 H30 97,541冊 貸出人数 R1 16,159名 H30 16,944名			
		事業費 （単位：千円）		H30	R1
	決算額	41,822	44,797	45,206	
成果及び課題	成果	協定書、仕様書等にそって、業務は予定どおり履行されている。 なお、令和元年度の指定管理者の管理運営状況に対する評価でも同様の評価を受けている。			内部評価
	課題	貸出人数及び貸出冊数が年々減少傾向にあることから、広域的連携など戦略的な図書館運営が必要である。一方で施設の改善が必要であり、今後のサービスや施設の在り方について検討する必要がある。			A
点検評価委員 からの主な意見	・近隣自治体の図書館が新設されているため、那須町でも図書館新設を検討する必要がある。 ・来館者数を増加させるためには、アイデアも予算も必要であるため一朝一夕には解決できるものではないと理解しているが、今後も継続して実施して欲しい。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	文化センター管理運営事業				
担当課	生涯学習課文化振興係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	町民の教養、福祉の向上と芸術文化の振興を図るために設置された文化センターの管理運営を行う。			
	取組実績	指定避難所等生活環境改善（空調機） 研修棟 第1会議室・第2会議室・研修室・展示実・展示ロビーのパッケージエアコン室内機13基、マルチ室外機2基の更新 17,699,000円			
	経過年度事業実績	H30 舞台機構改修工事（大ホール・小ホール） 38,772,000円 R1 ホール音響ミキサーフェーダー、調光操作卓UPS更新等14件 1,144,467円			
		事業費 （単位：千円）		H30	R1
		決算額	81,705	41,889	57,753
成果及び課題	成果	予算の範囲内において計画的に維持補修を行い、文化活動の拠点として文化芸術の振興に貢献している。 町の基幹避難所としての生活環境の維持・改善にも活用されている。			内部評価
	課題	平成5年(1993年)の開館以来27年を経過し、雨漏りなど躯体構造の老朽化が顕在化している。 今後、ホール棟では舞台音響（約2億円）、舞台照明（約4億）、研修棟では4系統のパッケージエアコン改修、エレベーター更新などが控えている。			A
点検評価委員からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開館から27年が経過しており、修繕費用など維持管理費が増加している。</li> <li>・町民にとって本物の文化・芸術に触れる機会が必要である。各学校で開催している事業を文化センター大ホールで合同開催するなど、施設を有効的に活用できるよう検討すること。</li> </ul>				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い



令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	文化センター自主事業				
担当課	生涯学習課文化振興係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	町民特に児童生徒の芸術文化を促進するため、身近な公共ホールで質の高い文化芸術の鑑賞機会を提供する。			
	取組実績	・長唄舞踊「平家物語 那須与一の段」 (新型コロナウイルス感染症対策のため翌年度に延期決定)			
	経過年度 事業実績	平成30年度「歌舞伎公演 応挙の幽霊」 チケット販売109枚 (@500～1,500円) 令和元年度「恐竜くん 恐竜の不思議おしえます!トークショー&ワークショップ」トークショー262名 ワークショップ44名 (入場無料)			
		事業費 (単位:千円)		H30	R1
	決算額	2,125	991	0	
成果及び課題	成果	地域住民や児童生徒へ、文化芸術の鑑賞機会を提供ができた。			内部評価
	課題	・事業委託料の減少 ・集客力の低下 (地域住民) ・新型コロナウイルス感染症対策による企画事業の開催可否判断 ・客席の減席対応 (大ホール500席/1,000席) による収益低下			A
点検評価委員からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・町民にとって、本物の文化に触れる機会は必要である。</li> <li>・集客が見込まれる出演者を招聘するためには、高額な予算額を要する。</li> <li>・新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、事業実施が困難な状況ではあるが、今後も継続して実施して欲しい。</li> <li>・町民への本物の文化に触れる機会提供のために、質の高いものを数多く開催して欲しい。</li> </ul>				外部評価
					B
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	那須町体育協会補助				
担当課	生涯学習課スポーツ振興係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	会員の競技力の向上・会員相互の親和の増進と町民のスポーツ精神の高揚・体力の維持増進、さらには青少年、児童の心身の健全化を促進させることを目的に各専門部を通して、大会やスポーツ教室等を実施する。			
	取組実績	令和2年度は各種大会等の中止が相次いだが、大会助成費を除いて専門部への活動費は変わらずに交付をすることで継続的な団体育成を図った。 ○那須町体育協会支援(会員数1,811人 補助金交付額1,240,000円) ○町民体育祭、那須地区交流大会、県民スポーツ大会は中止 ○聖火リレーに係るボランティア参加			
	経過年度事業実績	○会員数(H30-21専門部2,236人、R1-21専門部2,080人、R2-21専門部1,811人) ○町民体育祭(参加者:H30-15専門部1,116人、R1-14専門部744人、R2-2専門部156人) ○那須地区交流大会(参加者:H30-17専門部206人、R1-19専門部222人、R2-中止) ○県民スポーツ大会(参加者:H30-16専門部218人、R1-中止、R2-中止) ○各種大会等におけるボランティア参加(多数)			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
		決算額	2,720	2,720	1,240
成果及び課題	成果	生涯スポーツの実現や各種大会等におけるボランティアの協力等で体育協会専門部の存在は欠かせないものとなっている。近年は脱会や休会等もあるものの協会への新規加入もあるなど、スポーツ人口の拡大の一翼を担っている。			内部評価
	課題	専門部加入人数の減少が見られるものの対策等を講じられていない。また、加入希望者が情報を得ようとしても方法が限られているため、加入方法含め広報周知に力を入れていく必要がある。			A
点検評価委員からの主な意見	・若年層のスポーツ人口は増加していると思われるが、専門部加入数が減少傾向にあるため、協会の活動内容や加入方法などの周知に努めること。 ・事業の実施を予定していたが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、事業を中止せざるを得ない状況となったため、目的に対する達成状況は低い。しかしながら、実施可能な事業については、感染症対策を講じたうえで町民の健康増進とスポーツ人口の拡大に努めていることから、達成されていると評価する。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	体育事業推進・各種大会開催事業				
担当課	生涯学習課スポーツ振興係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	全ての町民が健康で活気にあふれ、生きがいのある生活が送れるよう「町民一人1スポーツ」の実現に向け、スポーツ・レクリエーション活動の推進や各種スポーツ大会の開催により、健康増進とスポーツ人口の拡大に努める。			
	取組実績	令和2年度は出前教室や大会の実施が出来ない状況もあったが、実施可能な事業は感染症対策等を講じたうえで実施した。 【実施事業】 ニュースポーツ出前教室:7回124人、体力測定:2回16人、町民ゴルフ大会(秋):140人、町レクリエーション大会:50人 【中止事業】 町民ゴルフ大会(春)、ジュニアゴルフ大会、町駅伝大会 等			
	経過年度事業実績	○ニュースポーツ出前教室(H30-17回714人、R1-20回840人、R2-7回124人) ○体力測定(H30-2回16人、R1-2回11人、R2-2回17人) ○町駅伝大会(H30-48T、R1-49T、R2-中止) ○町民ゴルフ大会(H30-2回277人、R1-2回290人、R2-1回140人) ○ジュニアゴルフ大会(H30-131人、R1-134人、R2-中止) ○町レクリエーション大会(H30-50人、R1-31人、R2-81人)			
	事業費 (単位：千円)	決算額	H30 1,874	R1 1,939	R2 813
成果及び課題	成果	スポーツ推進事業や各種大会等は関係者の協力のもと幅広い年代に対し、スポーツに触れる場の提供が出来る。			内部評価
	課題	各種事業の参加人数は一定水準を保っているが、今後は参加者数の減に転じる可能性が高いことから、スポーツ人口を確保するためにも広報周知に力を入れていく。また、スポーツを通じた生きがいづくりや健康づくりを併せて発信していく必要がある。			A
点検評価委員からの主な意見	・町民が健康で活気にあふれ、生きがいのある生活が送れるよう、ニュースポーツの魅力伝える機会を提供するなど、健康増進とスポーツ人口の拡大を図ること。				外部評価
					A
今後の方向性	<input type="checkbox"/> 事業拡大	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 修正継続	<input type="checkbox"/> 規模縮小	
	<input type="checkbox"/> 代替事業の検討	<input type="checkbox"/> 他事業との統合	<input type="checkbox"/> 外部委託	<input type="checkbox"/> 廃止	

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調書

事業名	スポーツセンター等管理運営事業				
担当課	生涯学習課施設管理係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	町民へのスポーツ普及振興を図り、健康増進と体位向上の用に供することを目的として設置されたスポーツセンター等について、安全に利用できる環境を維持しながら、施設の管理運営を行っていく。			
	取組実績	スポーツセンター施設内（1F）の雨漏りが解消されないことから、令和2年度において1F屋上部分の防水シートを全面改修を行った。			
	経過年度	【修繕、工事等に要した費用】 H30:6,777,218円 会議室空調工事（2,149,200円）天窓雨漏修繕（766,800円）等 R 1:7,346,059円 シャワー室給湯器改修工事（4,233,600円）雨漏修繕工事（726,000円）等 R 2:15,590,608円 1F屋上防水改修工事（10,824,000円）、換気設備改修工事（1,375,000円）等			
	事業実績	事業費 （単位：千円）		H30	R1
	決算額		21,968	20,114	27,345
成果及び課題	成果	防水改修工事を行ったことにより、1階部分の雨漏りが解消され、施設を安全に利用できるようになった。			内部評価
	課題	老朽化に伴い、大規模改修（屋根、外壁、照明設備、フロア）や、機器類の更新が必要がある。			A
点検評価委員からの主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・若年層のトレーニング施設利用が増加しており、民間のフィットネスクラブも新設されている。</li> <li>・那須町スポーツセンターのトレーニングルームに設置されている器具の中には、開設当初から使用しているものもある。</li> <li>・トレーニング使用料金が安いのは魅力であるが、若年層の利用者増加に向けてトレーニング器具の更新を検討して欲しい。</li> <li>・施設の老朽化に伴い、大規模改修が必要である。</li> <li>・トレーニング器具を使用した講習会の開催を検討して欲しい。</li> </ul>				外部評価
					A
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている B:概ね達成されている C:達成状況は低い

令和2年度那須町教育委員会事務事業点検評価調査書

事業名	那須町コミュニティ・スクール事業				
担当課	生涯学習課生涯学習係				
制度区分	<input type="checkbox"/> 補助（国・県）		<input checked="" type="checkbox"/> 町単独		<input type="checkbox"/> その他
事業概要	目的	社会教育法の一部改正により（平成29年4月1日）、学校運営協議会の設置が努力義務化された。那須町では、那須町版コミュニティ・スクール(学校支援協議会)の体制をベースに「地域とともにある学校づくり」や「学校を核とした地域づくり」に取り組むため、地域住民等が学校運営全般に参画する仕組みとして全小中学校に学校運営協議会を設置する。			
	取組実績	那須町版コミュニティ・スクールは、平成26年にスタートし令和2年度に全ての小中学校で学校運営協議会が設置され、各校特色ある活動を行っている。			
	経過年度事業実績	学校運営協議会設置 R2 那須中央中学校 R1 東陽小学校、学びの森小学校 H30 那須中学校 H29 那須高原小学校、田代友愛小学校、高久小学校、黒田原小学校 （～R2までは学校教育課の予算）			
		事業費 (単位：千円)		H30	R1
		決算額	4,100	3,350	4,400
成果及び課題	成果	地域住民等が学校運営全般に参画する仕組みができ、地域が学校や子どもたちに関わり、また支援するために協議し、特色ある事業を実施している。			内部評価
	課題	学校運営協議会の発足時期が異なるため、事業活動がこれからという地域もある。			A
点検評価委員からの主な意見	・学校運営に地域住民が参画することで、教職員にとっては対応が大変な面もあると思うが、学校と地域が連携することにより、地域住民と教職員の意識が変化し、より良い学校運営につながっている。 ・「地域とともにある学校づくり」、「学校を核とした地域づくり」の推進のために、今後も継続して実施して欲しい。 ・事業の充実に向け、学校と地域住民が互いに困っていることを正直に言える、助けを求められる関係性づくりをして欲しい。				外部評価
					A
今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業拡大 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 修正継続 <input type="checkbox"/> 規模縮小 <input type="checkbox"/> 代替事業の検討 <input type="checkbox"/> 他事業との統合 <input type="checkbox"/> 外部委託 <input type="checkbox"/> 廃止				

評価 A:達成されている      B:概ね達成されている      C:達成状況は低い

